

## 第10回 宮川・庄川流域新五流総地域委員会 議事概要

宮川・庄川流域五流総地域委員会事務局

日時：令和3年8月2日（月）14:00～16:00

場所：飛騨総合庁舎 分館3階 大会議室

### 1 議事

- (1) 規約の改正について
- (2) 宮川流域における総合的な治水対策プランの進捗について
- (3) 水防災意識社会 再構築ビジョンに基づく取組の改定について
- (4) その他

- |                          |              |
|--------------------------|--------------|
| ①流域治水関連法改正について           | 【河川課】        |
| ②防災部局の取組みの共有について         | 【砂防課】        |
| ③ダムの事前放流について             | 【富山河川国道事務所】  |
| ④危機管理能力の向上と防災教育・啓発について   | 【神通川水系砂防事務所】 |
| ⑤顕著な大雨に関する気象情報について       | 【岐阜地方气象台】    |
| ⑥AIを活用した「ダム最適運用システム」について | 【北陸電力株式会社】   |

### 2 議事要旨

#### 議事（1）規約の改正

事務局より規約の改正について説明を行った。委員より異議はなかった。

#### 議事（2）宮川流域における総合的な治水対策プランの進捗について

事務局より治水対策プランの進捗管理とハード・ソフト対策に関する進捗管理表について説明を行い、質疑がなされた。各項目について交わされた意見及び質疑応答の主な内容は以下のとおりである。

##### ① 河道掘削について

- ・河道掘削に伴う発生土の活用事例はあるか。  
→地元からの要望を踏まえて、可能な限り有効活用するよう努めている。
- ・河道掘削実施箇所において、再堆積した場合どのように対処しているか。  
→現時点では河道掘削実施箇所の再堆積による大きな影響は確認されていないが、流下能力不足箇所や地元要望箇所について、河道掘削や堆積土砂の撤去を実施している。また、堆積土砂の撤去については、砂防堰堤の土砂撤去も実施することで、川への流出土砂の管理も実施している。

##### ② 河川管理について

- ・洗堀や堆積箇所についてどのように河川管理し、どのように地元と連携しているか。地域住民の情報も活用しながら適正な管理をしてほしい。

い。

→洗堀や堆積状況を観察するため、3カ月に1回代表地点の写真撮影を実施し、土砂の堆積状況を観察している。特に洗堀がみられるところについては根固めブロックを設置している。

- ・近年、労働力不足により重機を使った森林伐採が増えており、作業道の開設等により、土砂が流出するリスクが高くなっていることから知恵を出し合いながら対応して欲しい。

→流出した土砂について対応するため、砂防堰堤の土砂撤去等に努めていく。

- ・河川改修により川上川や宮川の古川大橋付近で堆積土砂が流出し、岩が露出してきていることから魚の棲める領域が少なくなっている。  
→河道掘削方法については、近年スライドダウン掘削を採用することで環境に配慮している。

- ・宮前橋や中橋付近で土砂堆積がみられるため、対処して欲しい。

→状況を確認し、堆積している場合は対処する。

#### 議事（3）水防災意識社会 再構築ビジョンに基づく取組の改定について

事務局より「水防災意識再構築ビジョン」に関する地域の取り組み方針の改定について説明を行い、質疑がなされた。交わされた意見及び質疑応答の主な内容は以下のとおりである。

- ・取組み方針については、進捗管理表で示した取組み内容と整合がとれるよう文言を修正する。

#### 議事（4）その他

##### ① 流域治水関連法改正について

事務局より情報提供として改正された9つの流域治水関連法について説明を行い、質疑がなされた。交わされた意見及び質疑応答の主な内容は以下のとおりである。

- ・地域委員会とは別に協議会を創立する。
- ・中小河川は水害危険情報図を洪水浸水想定区域図として公表する予定である。

##### ② 砂防部局の取組みの共有について

事務局より砂防部局の取組みの共有として近年発生した土砂災害や防災体制、防災意識の啓発などに関する取組み内容について説明を行った。委員より特に意見及び質疑はなかった。

##### ③ ダムの事前放流について

国土交通省富山河川国道事務所より情報提供としてダムの事前放流の進め方について説明を行った。委員より特に意見及び質疑はなかった。

- ④ 危機管理能力の向上と防災教育・啓発について  
国土交通省神通川水系砂防事務所より情報提供としてソフト対策の取組みについて説明があった。委員より特に意見及び質疑はなかった。
  
- ⑤ 顕著な大雨に関する気象情報について  
岐阜地方気象台より情報提供として「線状降水帯」による大雨の危機感を伝える情報の概要について説明があった。委員より特に意見及び質疑はなかった。
  
- ⑥ AIを活用した「ダム最適運用システム」について  
北陸電力（株）再生可能エネルギー部より情報提供としてAIを活用した「ダム最適運用システム」の共同開発および実証試験の概要について説明があった。委員より特に意見及び質疑はなかった。

以 上